

時間学カフェ

第39回

日時：2025年5月30日（金）13時00分～
会場：時間学研究所所長室
（吉田キャンパス総合研究棟 106 室）

話題提供者

八代 拓 先生（大学院東アジア研究科・教授）

外交史学の領域拡大を志して
：1970年代の東南アジア反日暴動を事例に

外交史学は、外交政策の実態を歴史的に解明する学問です。
主に、外交政策を担う官庁の機密解除文書を解読することで研究が進められてきました。
しかし社会や経済の変化が外交に影響を及ぼしてきたことも事実です。
だからこそ近年の外交史学では社会史や経済史と架橋する研究が盛んになりつつあります。
本報告では、1974年にタイとインドネシアで生じた反日暴動を事例に、上記の問題関心について議論したいと思います。

時間学カフェ

とは。。

この世の、あらゆることがらは時間と関係しています。

どこにどれだけ「多様な時間の姿」があるのか？

気ままに、話の赴くままに、お茶を飲みながらお喋りしてみませんか？

研究の話でも、思いつきでも、突拍子のない考えでも、便乗発言大歓迎！

ヒトの時間、社会の時間、機械の時間、心の時間・・・

色んな分野の人との交流から新しい発見があるかもしれません♪

先生、職員、学生、
学外の方、
どなたでも参加OK

申込不要
参加無料
お気軽に
お越しください

問合せ先
時間学研究所事務室
Tel:083-933-5848
e-mail:sh076@yamaguchi-u.ac.jp